

地域のみみなですすめる！ 獣害に負けない地域づくり



健康福祉課生活支援係 ☎ (25) 1181

鳥羽市社会福祉協議会 ☎ (25) 1188

「明日採ろうと思っていた野菜がサルにたべられた!」「シカが突進してきて車がへこんでしまった!」といった深刻な獣害による声が、市内のさまざまな地域からあがっています。

“^{まさ}雅ねえ”の獣害対策の主演は住民。持続可能な鳥羽のまちづくりをめざして、誰でも簡単に実践できる獣害対策のアドバイスを“^{まさ}雅ねえ”から聞いてみませんか。

とき 2月18日(土) 午後1時30分～3時30分(午後1時開場)

ところ 保健福祉センターひだまり2階・ひだまりホール

会場定員 50人 オンライン (Zoom) でも同時開催します!

参加費 無料

講師 獣害研究家 ^{まさ}雅ねえ(井上 ^{いのうえ}雅央 ^{まさてる}氏)

愛媛大学大学院農学研究科修士課程修了、京都大学博士(農学)。元農研機構近畿中国農業センター鳥獣害研究チーム長。定年退職後、美郷町(島根県)に移住し、獣害対策の専門家として日本各地を飛び回っている。『NHKスペシャル獣害転じて福となす～^{まさ}雅ねえと中国山地の物語～』に出演。

著書に『女性がやればずんずん進む獣害対策』、『これなら出来る獣害対策』、『60歳からの防除作業便利帳』(いずれも農文教)など多数。



申し込み
QRコード

申込方法 右のQRコードから申し込むか、鳥羽市社会福祉協議会に電話またはメールにて名前・電話番号・参加方法(会場参加またはZoom参加)を連絡してください。

問い合わせ先 鳥羽市社会福祉協議会 地域力強化推進事業担当(田中・江崎)

☎(25) 1188 ✉ marugoto-soudan@toba-shakyo.or.jp

国際交流員カツ・ポリンがみつけた Fantastique TOBA 観光課 ☎ (25) 1157 Vol.2

恥ずかしがらずにランセ・ヴ!!



外国語をいくつか話せると言うと、よく「すごいですね」と言われます。日本に来てから気づいたのは、多くの日本人は、話すことや書くこと、翻訳することが容易にできると思いがちです。しかし、私にとつてそれらは簡単なことではありません。それぞれ、か、語学の習得には一生かかるかもしれません。

3つ目、人と交流するのが好きか。
4つ目が大切で、楽しむことです。

日本はフランスと比べると、外国語に対する学習文化が違ふように感じます。例えば日本では英語を話すことに恐怖心を抱いているかたが多い印象があります。フランスでは幼い頃から、たとえ完璧でなくても挑戦することを教えられます。大事なものは、内容よりも話す勇氣です。もう一つの秘訣は、あまり自分に厳しくないことだと思います。

日本では、在留外国人の数が2.2%(2020年総務省のデータ)でフランスは7.6%(2021年フランス国立統計経済研究所のデータ)、イギリスは9%(2019年イギリスの議会のデータ)と、4倍ほどの差があります。日本では外国語を実践的に学ぶのは統計的に難しいですが、不可能ではなく、特に鳥羽は外国人観光客が多いという利点があるので、実際に外国人のかたと話せるチャンスが多くあるかもしれません。

そこで、私が語学の習得に重要だと考える4つのポイントを紹介いたします。
1つ目、語学の勉強が好きか。
2つ目、好奇心が旺盛か。

というわけで、ひとつだけみなさんにお伝えしたいことは、語学は「恥ずかしがらずに」(同僚から教わった表現です)、「楽しく始めましょう」ということです。ちなみに、フランス語ではLance-zivous(ランセ・ヴ)「思い切ってやっごう」と言います!